



ねんりんピックおいでませ!山口2015 (県社協ニュース)

岡山県 社会福祉

12

特集 岡山県社会福祉協議会における
災害福祉支援の取り組みについて p2

- 共同募金p5
- 県社協ニュースp6
地域の中で本人に寄り添う支援者「市民後見人」とは?
あなたのための「ボラマネカフェ」
岡山県社会福祉協議会長表彰・感謝 受賞者一覧
新任職員紹介
- 現場からの発信p10
災害時における福祉施設の役割②
地域と連携した福祉施設の取り組み～多機能型事業所「ユートピア」～
- 「ふくし」の仕事人たちp12



社会福祉法人 岡山県社会福祉協議会
<http://www.fukushiokayama.or.jp>

この機関紙は、共同募金の配分金によって発行しています。

昭和26年12月4日 第三種郵便認可 平成27年12月10日発行(2・4・6・8・10・12月の各10日発行)



岡山県社会福祉協議会における災害福祉支援の 取り組みについて

岡山県社会福祉協議会に求められている役割・機能とは

甚大な被害をもたらした東日本大震災をはじめ、記録的な豪雨を伴う風水害など想定を超える災害が頻発するなかで、被災者の生活支援に向けた災害ボランティア活動の広域的な支援体制が求められています。また、東日本大震災では、災害時要配慮者を支援する福祉マンパワーの確保が困難となる課題も明確になり、発災直後から福祉・介護専門職の派遣等の対応ができる要配慮者支援体制の必要性が求められています。

いっどこで災害が発生したとしても、被災者の生活支援を迅速かつ効果・効率的に展開するためには、県域における公民協働による幅広い関係機関・団体との支援ネットワークが必要となっています。

本会では、岡山県社会福祉法人経営者協議会をはじめ、県内の福祉・介護、ボランティア・NPO等の関係機関・団体が横断的に連携し、行政、企業等とも協働することで、それぞれが持つ役割、能力、特性を生かした被災地における災害福祉支援体制の構築を目指し、さまざまな取り組みを展開しています。

岡山県社協に求められている 役割・機能

①被災地における災害ボランティアセンターのバックアップ機能の確立

被災地の市町村社協災害ボランティアセンターが、被災者の生活・福祉課題や想いに沿った支援活動を安定かつ継続的に展開できるよう、必要なバックアップ機能の確立を目指す

しています。

災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営に必要な「情報・ノウハウ」「人材・資機材」「活動資金」等が迅速かつ効果・効率的に確保・調達できるよう、関係機関・団体の持つ役割、能力、特性を生かした支援体制の強化を進めています。

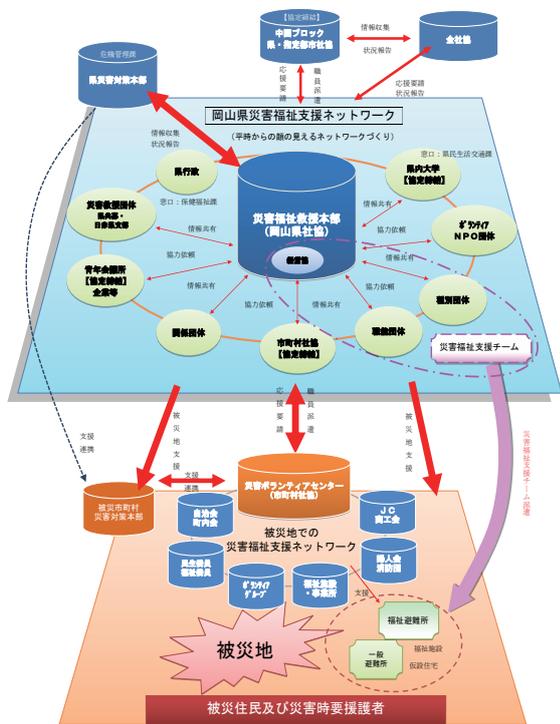
②災害時における要配慮者支援体制の確立に向けた検討協議

東日本大震災の教訓のひとつとして、災害時における要介護高齢者や障害者等に対する発災直後からの早期対応のあり方、また避難所等での二次的被害（要介護状態・症状の重症化、災害関連死）の防止に向けた災害時要配慮者の支援体制の整備が求められています。

そこで、県域の福祉関係機関・団体による組織的な災害時要配慮者の支援体制の確立に向けて、災害福祉の重要性の意識醸成を図るとともに、必要な環境整備を進めています。

具体的には、岡山県行政や福祉関係機関・団体の連携のもと、災害福祉に関する基本的な共通認識の醸成や知識・情報の共有を図るとともに、発災直後から要配慮者の早期対応・

岡山県災害福祉支援ネットワークの全体イメージ図



支援を行う災害福祉支援チームの設置に向けた福祉・介護専門職の派遣の仕組みや、活動内容のあり方等について、今後具体的な検討を進めていく予定です。

平常時からの顔の見えるネットワークづくりに向けた取り組み

①岡山県災害福祉支援ネットワーク推進会議の開催

平常時からの取り組みとして、関係機関・団体の顔の見えるネットワークづくりを目的に岡山県災害福祉支援ネットワーク推進会議を定期的開催しています。災害時における協働の仕組みづくりに向けた情報交換・連絡調整の場として開催し、各団体の具体的な取り組みや、今後の活動方針・行事予

〔参考〕災害時における福祉施設等の役割と基盤整備のあり方に関するアンケート調査より抜粋

(1) 災害発生時、利用者の安全確保を行うための課題・問題点

項目	高齢	児童	障害	計
避難経路の確保・確認／避難誘導方法・移動手手段の検討	28	37	23	88
職員の確保（夜間時の対応含む）	40	6	14	60
他施設や地域団体との連携／地域や行政との連携	26	15	12	53
食料（非常食）や医薬品類等の確保	19	18	9	46
職員の危機管理能力や職員間の連携体制（防災意識の徹底）	14	18	13	45
ライフラインの確保／施設の孤立防止	21	6	14	41
家族や関係者への連絡体制の確保	3	26	8	37

(2) 上記課題・問題点に対して、すでに対応している社会福祉法人の取組（例）

- ・全職員に緊急連絡網（トークメール）を配信し、施設へ駆け付けける体制づくりを構築している。
- ・地域に地域防災協力員を組織してもらい、サイレンや連絡網で召集する体制を構築している。
- ・同一法人内施設とのマニュアルの統一化や支援体制を図った。
- ・台風などの場合、避難を希望される方の受け入れ経験があり、地域との連携が進んでいる。
- ・保護者に対する情報提供手段として、一斉メール送信システムを構築し、活用している。

〔岡山県災害福祉支援ネットワーク推進会議〕

■□■ 参画団体等一覧 ■□■

- 岡山県保健福祉部保健福祉課
- 岡山県共同募金会
- 岡山県老人福祉施設協議会
- 岡山県障害福祉施設等協議会
- 岡山NPOセンター
- 日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会
- 岡山県社会福祉法人経営者協議会

- 岡山県県民生活部県民生活交通課
- 日本赤十字社岡山県支部
- 岡山県保育協議会
- 岡山市社会福祉協議会
- 岡山県民生委員児童委員協議会
- 学識経験者
- 岡山県社会福祉協議会

定等についての情報共有を行っていただきます。

②災害福祉に関する意識醸成・共通認識づくり

平常時からの顔の見えるネットワークづくりを通じて、災害福祉に関する意識醸成、支援に向けた普及啓発・共通認識づくりのため、災害福祉支援セミナーや下記のアンケート調査の実施、先進事例の機関紙面による紹介に取り組んでいます。

今後に向けて

災害時においても、住民同士の支え合いのなかで、孤立せず励まし合いながら暮らしていける共助の再生力を応援する公民協働のネットワークづくりに向けて、県行政をはじめ、県内の福祉・介護、ボランティア・NPO等の関係機関・団体及び企業等、多くの参画・協働を呼びかけていきます。また、県域の地域福祉推進の中枢を担う団体として、阪神大震災以降の各地の災害ボランティア支援活動に関わってきた経験・ノウハウを活かし、各関係機関・団体の持つ役割、能力、特性を生かした支援ネットワークとなるよう、そのプラットフォームとしての本部機能（事務局）を果たしていけるように取り組んでいきます。

日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会と「災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を締結

県社協は10月2日、きらめきブラザにおいて、日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会（岡山ブロック協）との間に、災害時のボランティア活動を迅速かつ円滑に行うための「災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を締結しました。

人材の派遣などが考えられます。また、平常時には、岡山県災害福祉支援ネットワーク推進会議へ参画いただくことにより、岡山ブロック協との顔の見える関係づくりを継続し、情報の交換や共有を行っていきます。

県社協では引き続き、災害発生時に備え、あらゆる関係機関との連携のもと、それぞれが持つ役割能力、特性を生かした被災地支援体制の構築を目指します。

県内約530の企業が加盟する岡山ブロック協との協定締結により、災害発生時、各市町村社協で立ち上げる災害ボランティアセンターの運営にかかる活動資機材の提供や活動支援、人材の派遣等の環境が整います。具体的には、スコップや長靴、ゴム手袋といった泥出しに活用する資材の提供、災害ボランティア送迎用の車両の貸与やスペースの提供等の活動支援、災害ボランティアセンターにおける情報発信のハード環境の提供や

県社協では、これまでも岡山県と県内四年制大学（16大学）との三者による「災害ボランティア応援協定」（広く災害ボランティアの募集を行う際、岡山県を通じて大学へ呼びかけ、災害ボランティアの応援を依頼するための協定）や、県内27市町村社会福祉協議会との「災害時における相互支援協定」（被災した地域の社協だけで十分な救援活動が難しい場合に、社協のネットワークを活かし、救援活動を応援するための協定）を締結しています。



右…本会 会長 山岡治喜
左…日本青年会議所中国地区岡山ブロック協議会 会長 田中康信氏

赤い羽根共同募金



岡山県共同募金会

今年も12月1日から歳末たすけあい運動を実施しています！

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことが出来るように、全国一斉に歳末たすけあい運動を実施しています。

今年も皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

地域歳末たすけあい 12月1日(火)～12月31日(木)

NHK歳末たすけあい 12月1日(火)～12月25日(金)

「地域から孤立をなくそう」ささえあいプロジェクトを実施します！

このプロジェクトは、地域で孤立をなくすための活動に取り組むNPO団体等と協働して、その活動に必要な資金を募集するものです。集まった募金は、寄付をされた方が指定した団体の活動費として、本会を通じて助成されます。

募金の募集期間は、平成28年1月1日～平成28年2月29日までです。

《プロジェクト参加団体(順不同)》

- ・社会福祉法人岡山いのちの電話協会
- ・公益社団法人被害者サポートセンターおかやま
- ・特定非営利活動法人岡山・ホームレス支援きずな
- ・特定非営利活動法人子どもシェルターモモ
- ・特定非営利活動法人子ども劇場岡山県センター(チャイルドライン)

詳しくは、岡山県共同募金会まで
お問合せください。

岡山市北区南方2-13-1
きらめきプラザ内
TEL：086-223-0065
FAX：086-223-0083



「福祉の接遇セミナー」開催中！

福祉施設での各種研修は

Ai あい社会保険労務士法人

☎ 0863-81-5634

<http://aisr.or.jp/>

あい社会保険労務士法人 検索

特定社会保険労務士 佐藤起世子

〒706-0024 玉野市御崎 2-3-13

就業規則・労務管理のご相談もお受けいたします



●各種看板・サイン・POP・展示装飾・デザイン●

広告美術 企画-製作

美術工房

シエト

公益社団法人 全日本広告連盟加盟 岡山広告協会会員

TEL 086-271-4410 (代)
FAX 086-271-4412

〒703-8251 岡山市中区竹田 17-13

地域の中で本人に寄り添う支援者

「市民後見人」とは？

■市民後見人とは

弁護士や司法書士などの専門的な資格はもたないものの、社会貢献への意欲や倫理観が高い一般市民の中から、成年後見に関する一定の知識や態度を身につけた良質な第三者の立場による後見人等であり、主に「親族等がない」「財産もしくは債務が高額でない」「紛争性がない」等の場合に選任されています。市民後見人として活動するためには一定のカリキュラムに基づく養成研修を受講し、市町村もしくは法人後見団体に登録後、専門職と一緒に活動します。

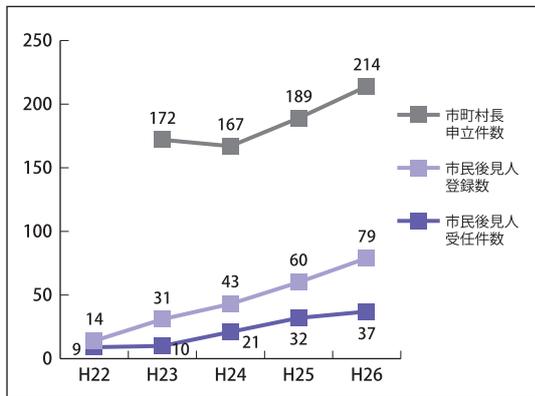
■「市民後見人養成研修／地域福祉権利擁護セミナー」実施報告

平成22年度から実施し、これまで県内14市町より推薦された市民後見人候補者141名、一般受講者664名、計805名が受講されています。

本年度受講者の状況は、①性別 男性63名、女性101名、計164名 ②年齢層 60代43%で最も多く、次に50代32%、40代13% ③現在の職種 福祉専門職・会

社員等31%、社協・行政職員18%、無職等51% ④受講理由・動機について「成年後見制度を学ぶことで、自分の生き方を考える機会とし、地域に少しでも社会貢献できる活動が続けたい」⑤受講後の感想は、「法律の難しさはあるが、市町村のバックアップ体制が整っているのであれば、『市民後見人』として活動したい」と全体の30%の方が後見活動を希望しています。

なお、本会の養成研修修了後は、各市町村独自プログラムによる研



(表1) 岡山県内の状況 本会調査より

修と後見実務等を行い、市民後見人候補者として登録となります。(表1)

■市町村による権利擁護支援の取り組み

1人の高齢者、障害者と向き合つて、特に身上監護の面で親身になつて話しを聞き、本人に寄り添うことができるのが「市民後見人」の良いところだと思います。市町村は、市民後見人がいつでも専門職や実施機関の助言相談を受けられる体制整備が必要となります。

成年後見関係事件の概況―平成26年1月～12月―(最高裁判所事務総局家庭局)によると岡山県の申立件数は、784件(市町村申立214件)で、第三者後見の選任が増えています。

第三者後見人には、専門職、法人、市民後見人、個人等があげられますが、成年後見制度の利用者数が増加するに伴い、成年後見の担い手が専門職だけでは十分に確保できないため、今後ますます社協の法人後見や「市民後見人」の後見活動が期待されています。

【お問い合わせ先】

岡山県社会福祉協議会
生活支援部

TEL: 086-226-4145

社会福祉法人の 会計を完全フォロー!

新会計基準
移行支援

- ・期首残高の移行はできていますか?
- ・新しい科目での仕訳はできていますか?
- ・どの様式の決算書を作成するか理解できていますか?

記帳代行
サービス

- ・決算をしてみたまったく数字があわなかった
- ・やらないとだめなのはわかってるけど他の業務に追われて後回しに...

思い当たるあなたは今すぐ!

社福経営サポートクラブ

株式会社 創明コンサルティング・ブレイン
SCB 公認会計士・税理士 宮崎 会計事務所

0120-747-824
(受付時間) 9:00~17:30(平日)

ホームページ <http://www.ssc-scb.com>
〒702-8002 岡山県岡山市中区桑野713番地10

私たちに
ご相談
ください!



SCB
社福サポート
担当
いしはら

ボランティアの力を引き出し、より良い
社会福祉施設・病院づくりを目指す
「ボラマネ・カフェ」
あなたのための

ボラマネカフェは、社会福祉施設や病院で、ボランティア受け入れをしている・したいと考えている方が気軽に集まり、受け入れについて感じている疑問や悩み、施設や病院の「地域貢献」を実現するための方法等について、茶話会形式でアイデアを出し合うサロンです。日頃なかなか聞けないことを相談したり、お互いの取り組みについて情報交換をしながら実践に繋がるヒントを見つけましょう。

ボランティア受け入れをバージョンアップさせたい皆さんのお越しをお待ちしています。



9月プレオープン時の模様です。

福祉の総合就職フェア岡山冬のご案内

福祉の人材を求める事業所等と、福祉職へ就職を希望する方との面談の場を設け、福祉人材の確保を目的に開催します。
(※出展事業所は、1月中旬から県社協HPに掲載します。)

- ◎日程：平成28年2月14日(日)
- ◎会場：岡山ロイヤルホテル
- ◎参加方法：申込不要、参加無料、履歴書不要。
- ◎内容：
 - ・福祉の職場プレゼンテーション(10:00~12:00)
 - ・カイゴ男子、カイゴ女子による介護の魅力発信メッセージ(12:00~12:10)
 - ・自分にあった職場の見つけ方(12:10~12:20)
 - ・福祉の職場面談(13:00~16:00)

【お問い合わせ先】
岡山県社会福祉協議会 福祉経営支援部 福祉人材センター
TEL：086-226-3507

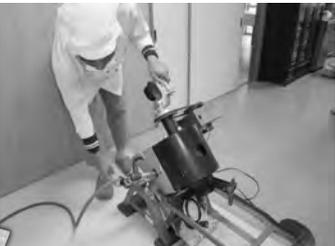
- ◎日時 ※毎月開催しています
平成27年12月17日(木)、
平成28年1月21日(木)、
2月18日(木)、3月17日(木)
19時~20時30分
- ◎場所：ゆうあいセンター
オープンスペース
- ◎お問い合わせ・お申込み先
岡山県ボランティア・
NPO活動支援センター
(通称：ゆうあいセンター)
TEL：086-231-0532
FAX：086-231-0541
Eメール：youi@okayama-share.jp

SELLP商品の紹介

社会福祉法人 ももその学園
障害者支援施設 ももその福祉園

岡山市の北西部。豊かな自然に囲まれた粟井の地で、国産の安全・安心な材料を使用し、昔ながらの製法で米菓子と豆菓子を作っています。バザーでの直接販売の他、商業施設等での委託販売や注文販売も行なっています。

「食の安全」が心配される昨今、素朴な味わいのパン菓子・黒豆をぜひお召し上がりください。



- 商品名 パン菓子(米菓子)、黒豆(塩味、砂糖味あり)
- 価格 パン菓子100円(税込)、黒豆200円(税込)
- 内容量 パン菓子80g、黒豆80g
- 賞味期限 製造日から3か月間
- 原材料 米・黒大豆・砂糖・塩

【お問い合わせ先】
社会福祉法人 ももその学園
障害者支援施設 ももその福祉園
〒701-1461
岡山市北区粟井2778-14
TEL(086)299-1079
FAX(086)299-1063

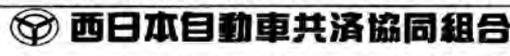
車を運転するなら、万全の備えで!!

もしもの自動車事故による損害や傷害、トラブルを、自動車共済がしっかり補償します。



お問い合わせは

西日本自動車共済協同組合 岡山県支部
〒700-0927 岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F
TEL086-246-3355 FAX086-246-3375



本部 〒812-0007 福岡市博多区東比恵 2-15-25 TEL：092-441-5901 NJ73010060030999999-1206(2)5300

岡山県社会福祉協議会会長表彰・感謝

(敬称略・順不同)

◎済世賞(1名)

叶原 士筆

◎民生委員・児童委員功労者(29名)

光延 弘雅 岸本 ますみ 藤原 靖子
 長田 民子 那須 和夫 江口 啓子
 眞野 健二 宮川 昌子 片山 忠正
 中川 美喜江 鳥越 磨里子 平野 順市
 難波 俊介 古市 清子 高森 正明
 定家 榮一 加藤 良子 原田 立子
 松井 みどり 北山 明善 小泉 則子
 青井 千恵 安達 明治 惣田 久美子
 上杉 和雄 松田 吉治 北 卓士
 長谷川 勝 石畑 美代子

◎優良社協・団体(1団体)

水田むらぶくりの会

◎社会福祉施設功労者(22名)

村上 潤子 (浦安荘)
 土屋 節子 (ヘルパーステーションほっとスペース)
 山口 孝子 (操南保育園)
 筒井 恵子 (社会福祉法人鴻仁福祉会)
 小林 由典 (せとうち旭川荘)
 秋山 哲生 (いんべ通園センター)
 濱口 喜直 (かえで寮)
 宮島 祥臣 (ケアホームせとうち)
 浅田 真裕 (ゆりかご保育園)
 村田 啓子 (庄の里)
 岩田 節子 (庄北高齢者支援センター)

中島 真由美(居宅介護支援センター)
 盛上 さと (津山ひかり学園ひかりの風)
 松尾 博子 (日本原荘)
 宗高 正義 (友楽荘)
 津田 むつみ(イーエスサウスヒルズ)
 安井 晴美 (日本原荘)
 江見 恭幸 (さくばらホーム)
 中倉 弘美 (たいようの丘)
 池田 純子 (特定非営利活動法人愛慈園)
 早瀬 佐知子(関谷ワークセンター・わけ)
 仲間 洋子 (吉備高原賀陽荘)

◎社協・団体功労者(12名)

杉野 正直 (玉野市身体障害者福祉連合会)
 嶋崎 早苗 (いばら育成会)
 佐野 裕二 (総社市社協)
 手塚 幸恵 (高梁市社協)
 平木 生山 (高梁市社協)
 内藤 正枝 (高梁市社協)

堀井 恵美子(高梁市社協)
 池田 文子 (高梁市社協)
 深田 純子 (高梁市社協)
 住吉 悦子 (高梁市社協)
 井本 永実子(赤磐市社協)
 木村 好子 (吉備中央町社協)

◎社会福祉協働者(感謝/総受賞者数 33名9組11団体)

VOLAの会	宮河 典子	中桐 恒忠	原田 力	樋口 信幸	堅田 裕子	中西 八十志・真紀
まどかグループ	篠岡 康恵	三宅 茂人	石井 淳	藤沢 文子	樋口 清治	小林 誠・幹子
吉備路伝説を語る会	古城 雍彦	岡田 博夫	中島 宏子	田淵 信吾	瀬尾 弘夫	三浦 健二・詠子
お話しグループこすもす	守分 健太郎	姫井 保	道廣 等	岡田 公子	花土 英	藤原 恒雄・政子
あい・あい	坂本 毅	牧 潤三	笠原 董弘	井上 啓	武政 明美	松本 芳也・淳子
さんきゅう会	山本 憲二	塩田 純子	佐藤 睦美	藤井 成子	野上 乃武子	篠原 修・明美
まるたま会	きずな手話サークル		遠藤 弘子	門内 文江		日下 久資・良恵
高梁給食ボランティアの会(2-1北)						立石 喜昭・浪江
マジック「トモミ会」	民話の寺小屋					延藤 好英・知子

新任職員紹介



敷市出身です。高校を卒業してから今日まで、東京で生活してまいりましたが、兼ねてから「将来、微力ながらも地元で、何か役に立つ仕事に携わりたい。」と、強く思っておりました。今回、ご縁をいただき地元に戻り、幼少から住み慣れた故郷で、誰もが安心して自分らしく暮らせる地域福祉向上のため、働かせていただくこととなりました。まだまだわからないことばかりですが、周りの方々にご指導いただきながら、少しでも早く皆様の役にたてる、情報提供や支援ができるよう、私自身精進して参りたいと思っております。皆様、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

はじめまして、10月より「福祉経営支援部」に「福祉人材センター」に配属になりました、伊藤翔悟と申します。倉

パソナグループの仕事は「人を活かす」こと。

働きたいと願うあらゆる方々へよりよい仕事、キャリア構築をお手伝いします。

岡山県 平成27年度介護職員育成派遣・現任職員支援事業

介護施設の職員が研修を受講する際の

介護代替職員を無料で派遣します

職員の資質向上、資格取得のため、積極的にご利用ください。

お問合せ・お申込み
 事務局：宇高、泉本

TEL 086-233-0333

パソナ岡山 検索

PASONA

株式会社パソナ岡山 〒700-0024 岡山市北区駅元町1-6 岡山フコク生命駅前ビル
 岡山本社 / 倉敷支店 / 福山支店 / 津山営業所 / 尾道登録センター

www.pasona-okayama.co.jp

平成27年度 岡山県総合社会福祉大会 開催

去る10月8日(木)、岡山市民会館にて、平成27年度岡山県総合社会福祉大会が開催されました。

当日は、多年にわたり社会福祉の向上に尽くされた方々に対し、岡山県や岡山県社協をはじめとする福祉団体より感謝の意を表するため、表彰式典が行われました。式典では、受賞者総勢418名・81団体のうち、各表彰の受賞代表者に対し、表彰状と記念品が授与されました。



県社協会長より濟世賞を授与

また、特別講演では、女優の吉沢京子さんをお招きし、『わたしの子育て奮闘記』と題して、ご講演をいただきました。

吉沢さんは、芸能界で仕事をしながら、女手のみで子育てをされた経験を、出演した作品の裏話や朗読を交えて話されました。

なお、岡山県社協会長表彰並びに、感謝の受賞者は、8ページのとおりでです。受賞者の皆様、おめでとうございます。



吉沢京子さんによる特別講演

第28回全国健康福祉祭やまぐち大会 「ねりんピックおいでませ!山口2015」が開催

スポーツや文化など多彩なイベントを通じて高齢者の“健康”や“生きがいづくり”に寄与することを目的に実施されている全国健康福祉祭が、今年は、10月17日から20日までの4日間、山口県で開催され、岡山県選手団として21の種目に136名の選手が参加しました。

28回目となる今大会では、「おいでませ! 元気な笑顔 ゆめ舞台」をテーマに、全国各地から参



総合開会式 入場行進の様子

第28回全国健康福祉祭やまぐち大会 岡山県選手団の主な成績

種目	主な成績	
ソフトバレーボール	優勝 【第1位グループ 第2ブロック】	団体戦 桃太郎 チーム
水泳	3位	個人種目女子(平泳ぎ25m 80歳以上の部)
テニス	優秀賞(3位) 【第4位グループ】	団体戦 でえれーぼっけー岡山 チーム
健康マーじゃん	優秀賞(4位)	個人戦 赤(天満宮) ブロック
ソフトテニス	優秀賞(5位)	団体戦 ももももモモチ チーム
ウォークラリー	優秀賞(8位)	団体戦 瀬戸のめばる チーム

加した選手が日頃の練習の成果を競うとともに交流の輪を広げました。

来年度は長崎県で開催されます。



現場からの発信

災害時における福祉施設の役割②

地域と連携した災害福祉の取り組み 多機能型事業所『ユートピア』

前号より紹介しています災害福祉支援の取り組みについて、今月号は障がい分野より、NPO法人東備が運営する多機能型事業所『ユートピア』の地域と連携した災害福祉の取り組みをご紹介します。

地域と連携した 支えあいの体制づくり

『ユートピア』は備前市西片上にある障がいのある方への自立支援、就労支援を行う多機能型事業所です。

「地域に役立つことで障がい者に対する理解を得たい」そんな思いから、まちづくり団体や自治会と協力して地域イベントを行うなど、地域との関係づくりも積極的



に行っています。

災害福祉の取り組みに至ったきっかけは、5年ほど前に国の補助事業で地域を支える仕組みづくりを考える『片上ささえあい体制づくり実行委員会（以下実行委員会）』の立ち上げに関わったことです。立ち上げ当時は、有志5名ほどでしたが、今では自治会を中心に地区内にある様々な団体から構成されています。その中で、『ユートピア』が所属するNPO法人東備も発足当時から運営に関わり、現在、事務局を担っています。

話し合いの中で生まれた
取り組み

実行委員会では、片上地区のすべての住民が安心して暮らせるまちづくりを目指して防災をはじめ、住民参加による様々な取り組みを行っています。

① 全世帯アンケートの実施

愛媛大学の協力を得て、片上地区の住民が抱えている問題や現状を把握するための全世帯アンケートや地域住民懇談会を実施。アンケート回収率は80%と高く、災害への不安など片上独自の様々な問題を発見することができました。

② マップの作成

住民自らが町を点検し、片上地区バリアフリーマップや町内会ごとにハザードマップを作成。



③ 総合防災訓練の実施

消防の協力のもと、住民が参加し、放水訓練や救助訓練などの実地訓練を実施。その他、社協の協力のもと、車いすを利用した避難



放水訓練の様子

訓練なども行っています。車いす体験は、障がい者理解として行うよりも、非常時には「自分も使うかもしれない」という危機感から、真剣に体験される方も多く、今年も200名近い方が体験され、参加者の関心を得ることができています。

④ 要援護者台帳の作成

各町内会長名で登録の呼びかけを行い、住民主導で要援護者台帳を整備。地域に身近な町内会長の呼びかけで行い、管理も町内会長が行うため、住民も信頼して登録することができています。

⑤ HPや広報誌での広報活動

より多くの方に活動を知っても

らい、参加してもらったため、実行委員会の活動内容やイベント情報などをHPや広報誌を通じて定期的に発信しています。



取り組みによる成果

実行委員会等の活動を通じて施設と地域とがつながることができ、いざという時には頼ってもらえる関係ができています。地域に助けてもらう側であった施設が、助ける側にもなれると感じています。

実行委員会（自治会連絡協議会）会長の宇治橋さんに『ユートピア』の印象を伺うと「以前は、地域で支える必要がある特別な人がいる場所という印象でした。長年かけて、地域に溶け込んでもらえたことで偏見もなくなり、今では頼りになる存在になっています。」とのことでした。

施設の強みを生かした災害福祉の取り組みに向けて

障がい者の避難所生活は、住民との折り合いなどから難しいとされています。実際に災害が起これば、小学校等に住民が避難した際には、『ユートピア』を障がい者の避難の場として提供していただろうかと思っています。障がい者の中には、障がい特性からたくさんの人と避難所で暮らすことができない人もいます。そういった方が避難できる仕組みづくりもこれから考えていきたいです。



お話を伺った(右から)ユートピア 所長 大谷さん、実行委員会(自治会連絡協議会)会長 宇治橋さん、事務局 大橋さん

【お問い合わせ先】
NPO法人東備 ユートピア
TEL(0869)6314329

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

平成27年度 全国200万人加入!!

ボランティア活動保険

http://www.fukushihoken.co.jp

ふくしの保険 検索

(※)天災タイプでは、天災(地震・噴火・津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

補償金額 (保険金額)		年間保険料				
保険金の種類	プラン	タイプ	プラン			
ケガの補償	死亡保険金	Aプラン 1,200万円	Bプラン 1,800万円	基本タイプ	Aプラン 300円	Bプラン 450円
	後遺障害保険金	1,200万円(限度額)	1,800万円(限度額)		天災タイプ(※) (基本タイプ+地震・噴火・津波)	Aプラン 430円
	入院保険金日額	6,500円	10,000円			
	手術保険金	入院中の手術 65,000円	100,000円			
		外来の手術 32,500円	50,000円			
	通院保険金日額	4,000円	6,000円			
特定感染症の補償	上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ					
葬祭費用保険金(特定感染症)	300万円(限度額)					
賠償責任の補償	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)	5億円(限度額)			

保険金をお支払いする主な例

ボランティア行幸用保険 (普通傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)
送迎サービス補償 (普通傷害保険)
福祉サービス総合補償 (普通傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険)

● お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
 (引受幹事保険会社) 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
 TEL:03(3593)6824

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
 〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763
 受付時間: 平日の9:30~17:30 (12/29~1/3を除きます。)
 この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

(SJK14-16220 (2015 2 6))

『ふくし』の

仕事人たち

Vol.23

このコーナーでは、本会の会員である施設・団体等で働く「ふくし」の仕事に携わる人たちの声を紹介していきます。



備前市香登地区 民生委員児童委員協議会
居森 輝二さん

①「ふくしの仕事」をはじめたきっかけは？

初めて「ふくし活動」という言葉を耳にした時、ふくし活動とは誰の事についての活動なのかよく分からない、というのが最初の印象でした。そんな私も高校では社会部に所属し、県外に就職した高校卒業後も地域の子ども達やご年配の方々への訪問活動、登下校時のバス停・駅周辺の見守り活動をしていましたので、ふくしの仕事には少し馴染みがありました。

それから月日は流れ、民生委

員児童委員の委嘱を受けて早や8年目です。民生委員児童委員を引き受けるきっかけとなったのは、前任の民生委員児童委員さんを近所の家へ案内したことから顔見知りとなり、その方から「私は引越すことになったので、是非、私を引き継いで民生委員児童委員を受けてください。」と言われたことです。少しでも地域の方々の支えになればと思い、民生委員児童委員の委嘱を受けました。

②今、主にどんな仕事をしていますか？

民生委員児童委員として、主には見守り訪問活動を行っています。支援を必要とする方がおられたら、市役所や社協などの関係機関へ共に足を運び、早期発見・早期解決を心掛けています。社協の行事や事業にも協力し、地域安全安心ステーション活動・振込詐欺防止・鍵掛け声掛け心がけあいさつ運動・登下校の見守りなどの自主防犯、町内会の行事にも積極的に参加し

ています。

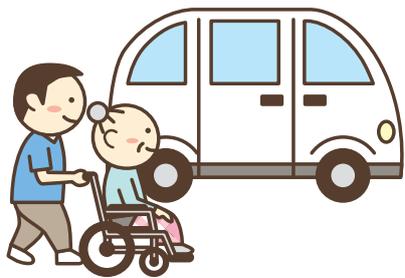
③仕事を通じて体験した紹介したいエピソードがあれば教えてください

私が住んでいる地区は高齢者が多く、また独居の方も多いため、鍵掛け声掛け心がけあいさつ運動には力を入れています。相手が子どもであれ高齢者であれ、同じ地区に住む者同士であらういさつをしよう、とみなさんに働きかけています。

あいさつからちよつとした日常会話になった時、みなさんから空き缶などポイ捨てされたゴミをよく見かける、という感想をよく耳にしましたので、「ゴミを見つけたら片付けましょう」と声掛けをしてみました。すると、最近ゴミが落ちていないという声を聞くようになりました。遊園地や集会場周辺の草刈りを自主的にしてくれる方も出てきました。ちよつとした声掛け運動がここまで地区の美化に波及するとは思っていませんでしたので、嬉しい限りです。

④今後、どんな「仕事人」になりたいですか？（今後の抱負、トライしてみたい仕事など）

私が住んでいる地区は山の斜面を切り開いて作られた地区ゆえ、坂道・段差が多く存在します。高齢者は自転車に乗ることも歩くことも困難だと思いますが、それでもみなさんはその困難が体力増進に繋がれば、と前向きに捉えて暮らしています。そのような方々が「みんなであえあい助け合いふれあえる輪と和」を目標に努めてまいりたいです。個人的には「何となく面白い」存在になれば良いなと思います。



編集後記

今年も残すところ、あと数週間となってしまいました。「運動不足解消」という今年の目標は、未だに達成できていないため、今からでも頑張りたいと思っています。残り少ない2015年を計画的に過ごしたいものですね。